
— 参加者募集のお知らせ —

2023在外同胞青少年母国研修
(2023 OKFriends Homecoming Teens Camp)

在外同胞財団は、在外同胞に関する事項を専門に担当する大韓民国外交部傘下の組織であります。1997年に設立され、世界750万の在外同胞が民族としての連帯感を保ちつつ、居住国内の模範構成員として成長できるよう支援しています。

当財団は世界各国に住む在外同胞の若者に、コミュニケーションと相互の連帯感を形成する機会を提供し、母国の社会・歴史・文化を体験することによって韓民族としての誇りとリーダーシップを育成するきっかけが生まれるよう、「2023在外同胞青少年母国研修」を行います。

I 研修概要

1. 研修の目的

- 全世界の在外同胞青少年が母国の社会・文化・歴史を体験することにより、韓民族としてのアイデンティティとネットワークを形成
- 国内に住む韓民族の若者と双方向の交流をすることで相互の連帯感を高め、グローバルな次世代の人材に成長するよう誘導

2.研修概要(オフライン)

事業名	2023在外同胞青少年母国研修 - OKFriends Homecoming Teens Camp -
期間	1次: 2023.7.10(月)～16(日) (6泊7日) 2次: 2023.8.7(月)～13(日) (6泊7日)
場所	ソウルおよび各地域
対象	2023.7.1現在満14歳～18歳の在外同胞青少年 <u>※満18歳未満の大学進学予定者は研修を選択して申請可能</u>
主な活動	○韓国理解(探訪と体験) ・ 伝統・現代韓国体験、韓流文化体験 ○ 韓国民を理解する(交流と親和) ・ 国内青少年との交流 ○韓民族のアイデンティティ(教育と参加) ・ 韓国語および文化教育、テーマ別講座およびミッション活動、社会参加およびボランティア活動 ○韓国民の発展に寄与する(発表と評価) ・ 感想発表、実践計画発表、評価および提案

※希望する回を必ず選択してください

II 申請・選抜方法

1.選抜人員(オフライン)

○計1,500名(国外1,000名、国内500名)

- ・ 1次(7.10～7.16): 600名(国外400名、国内200名)/4グループ分け
- ・ 2次(8.7～8.13): 600名(国外400名、国内200名)/4グループ分け
- ・ 3次(未定): 300名(国外200名、国内100名) *後別途選抜

地域	2023割り当て人数(名)		合計(%)
	青少年研修		
	1次	2次	
北米	35	35	70(12%)
欧州	10	10	20(3%)
アジア太平洋	35	35	70(12%)
アフリカ・中東	10	10	20(3%)

中南米	20	20	40(6%)
ロシア・CIS	50	50	100(17%)
日本	5	5	10(2%)
中国	85	85	170(28%)
国内	50	50	100(17%)
合計	300	300	600(100%)

○地域別選抜数(案)

2.申請資格

○全世界の在外同胞大学生のうち

・5年以上合法的に海外に在留中の在外同胞学生

- 市民権者、永住権者、韓国国籍者、養子縁組をしたものおよびその子、多文化家庭の子、独立有功者の子孫、高麗人の子孫、在中同胞等
 - 在外同胞社会に貢献する意思および韓人社会への奉仕実績に秀でた学生
 - 全日程参加するにあたり心身に支障がない健康な学生
 - 海外出国に関する在住国の法律に抵触しない学生
- ※最近3年以内に参加したことのある学生は、全体参加者の10%以内とします

3.申請方法

○www.korean.netにアクセス、会員登録後、個別に申請

4.選抜基準

○提出書類に不備のない申請者のうち

・自己紹介、志望動機などが研修目的に合っているかどうか

- 韓人社会または居住国の地域社会への奉仕実績(参考)
- 管轄公館の推薦内容および推薦順位(参考)
- その他参加者選抜審議を通じて決定した内容

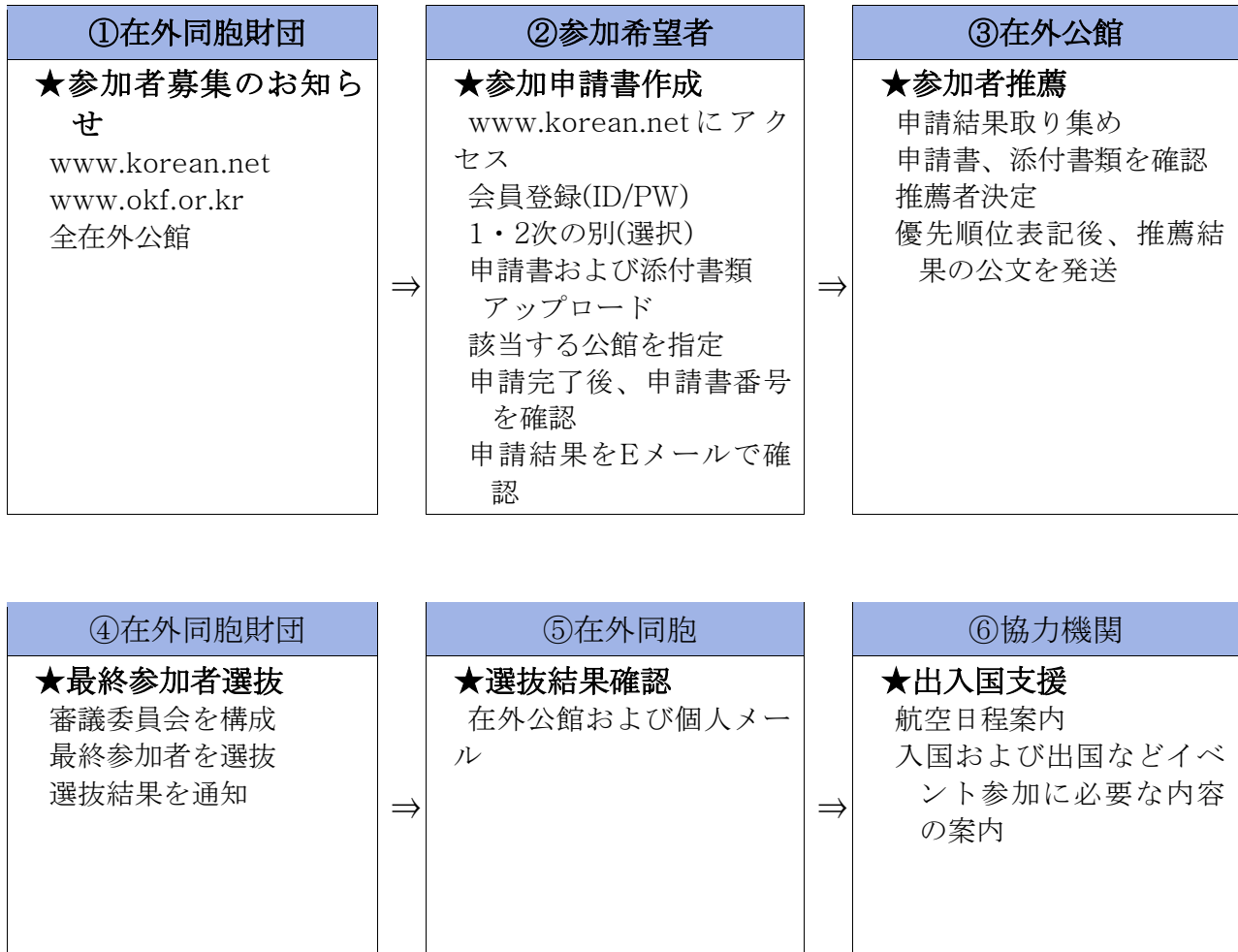
5.優待事項

○自己紹介書、志望動機などが優秀な者

○韓国語の能力に優れた者

- 各分野で優れた特技を持つ者
- 学業および活動関連の受賞経歴が多数ある者
- 地域社会奉仕実績が多数ある者

6.実施手続き



7.選抜除外事項

- 神経・精神系統に支障があつて治療を受けており、イベント日程中にショックや発作、発病、異常行動等が起こりうる場合
- 深刻なアレルギー、特定の食物に対する発作やショック等、期間中に特別な注意が必要な者
- 感染性疾病予防のため、一部地域の申請者の選抜を制限する可能性あり

Ⅲ 支援内容

1.航空代金支援

○参加者全員に往復料金(一般席)の50%を支援

- ・メキシコおよびキューバの韓人の子孫、養子縁組者ならびにその子は航空代金を100%支援
(財団が航空券を購入したのち送付、送付方法は最終選抜者に限り後日通知)

※2022年オンライン研修に参加した学生は、修了成績に応じて航空代金を追加支援(最大20%)

○支給原則

- ・この研修参加を目的に購入した航空券に限り支給

※研修開始1週間前以降に入国し、研修後1週間以内に出国する航空券を支援する予定

- ・出発地は参加者の居住地とするが、個人の事情により他地域から出発する場合、その地域と居住地から出発する航空券を比べたうえで料金の安いほうを基準に支援

例) 居住地=日本、出発地=米国→日本からの航空費を基準に支援

例) 居住地=米国、出発地=日本→日本からの航空費を基準に支援

2.食事および宿泊の提供 ※研修期間に限る

3.医療保険(旅行者保険)加入 ※研修期間に限る

IV 参加申請方法および結果通知

1.参加申請書および受付

ア. 申請期間(韓国時間基準で5.19 23:59に締め切り)

○申請: 公示日より2023.5.19(金)までに完了すること

○公館での検討: 2023.5.26(金)までに推薦完了

○参加者選抜および結果通知: 個別通報(管轄公館および個人メール)

イ. 提出資料

○必須入力資料(申請画面でハングルまたは英文で作成)

①参加申請書、個人情報提供および利用同意書

②自己紹介書(ハングル・英語のいずれかを選択) ※現地で出生したかどうかを明記

③大学入学予定者の場合、入学許可書(申請画面から直接アップロード)

○選択入力項目(申請画面から直接アップロード)

①各種分野の特技、受賞証明書類(賞状等のコピー)

②推薦書(学校長、カウンセラー)

※申請者は財団ウェブサイト(www.korean.net)を通じて支援申請書などすべての資料をアップロードすること

※メール、電話番号等の連絡先は正確に記入すること(大部分のお知らせがメールで発送されるため、常時確認可能なメールアドレスを記載すること)

※緊急連絡先および韓国内連絡先を必ず記載すること

ウ. 申請方法(申請内容付録参照)

2.結果確認および問い合わせ先

○結果確認：管轄公館および個人メールにて合格者通報(日付未定)

○問い合わせ先

①2023在外同胞大学生母国研修担当者

・次世代事業室主任 チョン・ソングョン(+ 82-64-786-0277, skj@okf.or.kr)

②申請システム担当者

・広報調査部次長 キム・ヨンミン(+ 82-64-786-0292, pms01@okf.or.kr) 終